

平成29年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：販売対策担当

内線：4106

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B20	埼玉トップブランド農産物PR事業			一般会計	農林水産業費	農業費	食品流通対策費	埼玉農産物ブランド化推進事業費		
事業期間	平成29年度～平成30年度	根拠法令	なし				挑戦項目	09	儲かる農業の推進	
							分野施策	040831	新たな産業の育成と企業誘致の推進	
1 事業概要				5 事業説明						
<p>国内外を含めた産地間競争が激化する中で、本県農業を維持発展させるためには、埼玉県トップブランド農産物の魅力を多くの方に訴求していく必要がある。</p> <p>そこで、平成28年度に実施した「埼玉ブランド農産物「知って、買って、食べよう」事業」で制作した農産物PR動画を徹底的に活用してトップブランド農産物の魅力を「知って」もらうとともに、トップブランド農産物を「買って」もらう機会、「食べて」もらう機会を提供するなどして効果的なPRを展開する。</p> <p>(1) 「知って」PR事業 2,924千円 (2) 「買って」PR事業 1,150千円 (3) 「食べて」PR事業 4,935千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 「知って」PR事業 2,924千円 トップブランド農産物の魅力をPRする動画を量販店で上映するほか、インターネットでも拡散を図り、認知度の向上を図るとともに消費者の購買意欲を喚起する。</p> <p>イ 「買って」PR事業 1,150千円 多くの人が行きかう県内外の駅やSA・PA等において、トップブランド農産物のPR販売を行い、認知度向上を図るとともに購入機会を提供する。</p> <p>ウ 「食べて」PR事業 4,935千円 県内を中心とした飲食店で、一斉にトップブランド農産物を使用したメニューを提供するフェアを開催し、消費者が実際にブランド農産物を食べられる機会を提供する。 また、フェアメニューのレシピカードを作成し、量販店において試食・配布を行い、家庭でのブランド農産物の使用を促進する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 量販店等の売り場でのトップブランド農産物PR動画の上映、インターネットを活用した動画広告の配信</p> <p>イ 県内外の駅やSA・PAでのトップブランド農産物のPR販売</p> <p>ウ 県産トップブランド農産物フェア業務委託（フェアの企画・運営、特設サイトの設置、レシピカードの作成・配布）</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>トップブランド候補品目（仮称）の認知度（平均値） 平成28年度：24.4% → 平成30年度：30%</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 農業団体、商工団体、民間企業と連携し、各事業を実施する。</p> <p>(5) その他</p>						
2 事業主体及び負担区分										
(1)(2)(3) (国1/2・県1/2)、(県10/10)										
3 地方財政措置の状況										
普通交付税（単位費用） (区分) 農業行政費（細目）活性化推進事業費 (細節) 活性化推進事業費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
決定額	9,009	国庫支出金	4,411					4,598	9,009	
前年額	0							0		